

手をつなごう!



社会福祉法人 福振会 川目保育園

令和3年5月6日 5月号

「歩育のすすめ」

さわやかな風に、温かい日差し、外遊びやお散歩が楽しい季節になりました。「さんぽ」の歌を口ずさんで準備をする子どもたちの姿に、早く散歩に行きたい気持ちが伝わってきます。

テレビゲームの遊びが中心になったり、新型コロナウイルス感染症の影響だったり、外で遊んでいる子どもたちが少なくなってきた現状です。しかし、子どもは、本来、歩くことが大好きです。

そこで、日本ウォーキング協会は「歩育」を推奨しています。

歩育とは、「歩いて、自然や社会に触れ、五感を開き体で直接体験を通じて、子どもたちの豊かな心、生きる力を育てる」基礎教育のことです。

《歩くことは》

- 1 人間の基本であり、子ども時代にこそしっかりと身につける必要がある。
- 2 体を鍛え、心をつくり、生きる力を育む身体活動である。
- 3 五感を開き、呼吸を深め、脳を活性化するものである。
- 4 自然を学び、地域（郷土）を学び、感性を豊かにするものである。
- 5 友情や思いやりの心を育て、人と人との絆を深めるものである。

子どもたちの身体活動量が不足すると、身体だけではなく、心にも異変が生じ、人格中枢脳の成長を遅らせ、「キレイやすい」子どもたちを増やしてしまう恐れも引き起こしかねません。

当園でも、子どもたちが健やかに成長していくためにも、新型コロナウイルス感染症の予防対策をしっかりとしながら、「歩育」をすすめていきたいと思えます。お家でも、距離を工夫し、三密を防ぎながら、「親子で歩く」「家族で歩く」の実践をし、子どものいきいきとした笑顔を見つけてみてください。

主任保育士 佐々木理絵



さくらの木の下で、写真を撮りました

欠席等があり、全員が揃っていないクラスもあります。ご了承ください。



子育て支援通信

～悩みや不安が喜びや安心にかわりますように～

毎日のお仕事と子育ての両立。本当にご苦労様です。

先月もお話いたしました。一人で悩まず、子育ての応援としてのコーナーです。その場面や、状況、年齢によっても対応の仕方は変わってくる為、決して答えではなく、いろいろな意見があっていいと思うのです。そういう考えもあるんだと参考にしていただければ幸いです。



Q「どんなときに“ダメ”と子どもに言えがいいのでしょうか」

・言い方にもよりますが、「ダメ！」という言葉は、強いし、きつい印象があります。しかし、「ダメ！」って思わず出てしまうものです。意識している暇はない。お母さんの勘みたいなもの。気づいたときには、もう出てしまっている。仕方ありません。落ち着いてやってもらえないというのが本音だと思います。

どうい状況を、「ダメ」と判断するのか、それぞれの基準とやり方でいいと思います。

園では、子どもの命を守ることが第一条件ですので、保育士たちも、怪我や病気に関わる危険がある時は、「ダメ」と言わざるを得ない場合もあります。子ども自身にも、自分の身は自分で守らなくては行けないと教える必要もあります。やっではないけなことを事前に「おやくそく」として子どもたちと確認しています。

自分に余裕がなかったり、疲れていたりすると、大人の都合で子どもを怒ってしまうこともあると思います。子どもはよく見ていますし、わかっています。言い過ぎたなと思った時は、1日の生活の中の、どこかの場面でぎゅっとお子さんを抱きしめてあげると、お互いの幸せホルモンが分泌されて親子の絆が強くなると言われています。

参考資料

中川李枝子氏「ママ、もっと自信をもって」



学校連絡網について

学校連絡網を活用して、お知らせ等を送信いたします。通知の確認を、常時お願いいたします。

なお、平日は、今までと変わらず、保護者の方、あるいは、家族の方が、新型コロナウイルス感染症のPCR検査を受けることになったときは、保育園に電話で報告して頂き、夜間や休日など、電話が繋がらない場合は、学校連絡網から報告してください。

また、わからないことがあったり、通知がこなかったりしたときは、遠慮なくお問い合わせください。



生活リズムを身につけよう

入園、進級などで新しい環境に入る春は、生活リズムを見直すチャンスです。よい生活リズムを身につけることが、健康に過ごせる基本。ぜひ実践してみてください。

① 早寝早起きを意識して

眠りは日中の疲れをいやし、成長ホルモンを分泌させて脳や体の発育を促します。お子さんが夜遅くても9時までには寝て、朝は7時までに起きるように促してみましょう。

② 朝ごはんを食べよう！

朝ごはんを食べないと、ぼーっとして、活力がわいてきません。元気の源となる朝ごはんは必ず食べましょう。

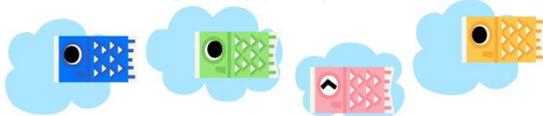
③ うんちは済んだかな？

朝ごはんを食べると、腸が刺激されて動き出し、排便を促します。ごはんの後ほうんちタイムをとり、トイレに座りましょう。



5月の行事予定

- 6日(木) 園だより・安全点検
- 7日(金) 布団返却日
- 14日(金) 避難訓練・布団返却日
- 21日(金) 布団返却日
- 27日(木) 眼科検診(延期)
- 28日(金) 誕生会・布団返却日
- 31日(月) 給食だより



6月の行事予定

- 1日(火) 園だより・安全点検
- 2日(水) 歯科検診 9:15~
- 3日(木) ふれあいランドプール(そう組)
- 4日(金) 布団返却日
- 11日(金) 総合避難訓練・布団返却日
- 18日(金) ふれあいランドプール(そう組) 布団返却日
- 25日(金) 誕生会・布団返却日
- 30日(水) 給食だより



ぞう組だより

令和3年5月 浮中由美、佐藤志帆

4月、園庭の桜を見上げて「きれいだね」とみんなで話、桜が散ると「ピンク色の絨毯でワクワクするね」「心が嬉しくなる」と表現が豊かになり話を聞いている私たちまで嬉しい気持ちになります。



ぞう組で頑張ることを決めたときの様子です。

担任のねらい、願いとして・・

- ・クラスとしての目標を決めたかった。
- ・子どもたちが自分の考えや思いを話す機会を大切にしたいと思ったからです。



1人1つどんなことがいいのか、みんなの前で発表しましたが中には恥ずかしくて自分の思いを伝えられない子もいました。そんなときはそっと「僕と同じでもいいんじゃない？」と友だちの耳元で話をしてあげる姿があり、みんなで支え合っていることを実感するのでした。

- 頑張ること**・・1、小さい子とお友だちに優しくする。(自分より年下の子の面倒をみる、クラスの友だちとは仲良くする)
2、お友だちを押さないようにする。(これは、ぞう組の部屋が2階にあり、階段の上り下りがあり、そこで怪我や転げ落ちないようにや、並んでいるときに押されるのが嫌だから。)
3、丈夫な体をつくる。(園歌にもあるように、外で沢山走ったり散歩をして体を丈夫にし、風邪やコロナにも負けない体をつくる。)

話し合いの最後は「1年間よろしくね!」「仲良く遊ぼうね」の握手大会をしました。照れながら友だちとの仲を深めていきました。



握手ってなに?から始まり、次は、友だちは自分とちゃんと手を握ってくれるのだろうか
そして、自分の番が来るまで待てるようになり、ついには「仲良し」のアレンジを加えて表現するようになりました。
卒園までに達成できることを願って・・☆ 少しずつみんなで力を合わせて取り組んでいきます。

毎日のHAPPYを教えてください! どんなことが書いてあるかというと

・レゴブロックで遊ぶのが楽しかった。

・おにごっこが楽しかった。



・ままごとで遊ぶのが楽しかった。



・桜が咲いたのが楽しかった。 など

一日保育園にいる中で自分楽しかったことや、嬉しかったことを一人ずつ発表し卒園までに楽しいことを増やしてしていこう作戦! で一年間過ごしていきたいと思います。